

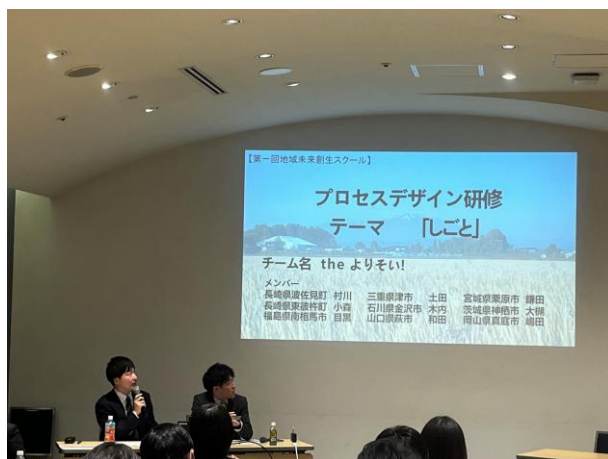
第4回地域未来創生スクール 実施報告

日程： 令和7年11月20日(木)、令和7年11月21日(金)

第4回日程は、これまで学んできた「実践型講義」や「プロセスデザイン研修」の集大成となる2日間であり、受講生一人ひとりの探究と挑戦の歩みが鮮明に表れた時間となりました。

2日目は、約半年にわたり取り組んできたプロセスデザイン研修の総まとめとして、「まち」「ひと」「しごと」のテーマごとにチーム発表を行いました。

各チームは、事例分析講義で得た視点や現地視察で掴んだリアルな学び、チーム内で重ねてきた議論を踏まえ、それぞれ実務家講師から与えられた課題に対して提案をまとめました。



どの発表も、現場での学びが深く反映された非常に高いクオリティで、実務家講師・討論者からも「深い仕上がりになっている」「視察先の自治体にも伝えたい」と高い評価が寄せられました。

また、受講生一人ひとりがこのスクールで得た学びや、今後どのように活かしていきたいかを語るなど、最終回にふさわしい、希望に満ちた時間となりました。



全ての講義・研修を終え、最後に閉講式が行われました。

はじめに末宗理事長より、半年間の受講生の成長と挑戦に対する激励の言葉が述べられ、続いて講師代表として小田切徳美先生(明治大学 農学部 教授)から、受講生の今後の実践につながる期待が語られました。

その後、受講生一人ひとりに修了証と記念品が授与され、会場には達成感と晴れやかな雰囲気が満ちていました。



その後の交流会では、講師と受講生、受講生同士がテーブルを囲みながら、最終発表を振り返ったり、各地域での課題や挑戦について語り合う姿があちこちで見られました。

また世代や地域を超えて本音で語り合う時間となり、「ここからまた一緒に頑張ろう」と励まし合う声も聞こえるなど、スクールを通じて育まれたネットワークの強さを実感できるひとときとなりました。

